

～院長コラム～

『初感染結核』

開業してからはみていません。

勤務医時代は乳児の初感染結核、結核性髄膜炎を経験しました。

結核性髄膜炎を初めてみたときは、自分の力量では対応できず、上司に主治医を代わってもらっています（俺が代わるわ、と言われ、私が下につきました）。

初感染結核は、患者さんが治療できるように、結核病棟に入院するところまでやりました。

ある開業医（小児科）の先生がいました。

地元の保育園・幼稚園、中高生まで診ていた先生です。

その先生が結核を発症したのを公表せずに、ずっと外来診療をしていました。

先生が亡くなってから、診察室の机から検査結果が出てきました。

結核菌陽性、なおかつ多剤耐性菌だったのです。

自分で抗結核薬を飲んでいたようですが、最後には亡くなってしまいました。

そこから大騒ぎです。

先生が何年にもわたって診療してきましたので、診察をうけたであろう人を対象に大規模な検査が実施されることになりました。

私は小児科に該当する年齢の方のレントゲン写真の読影を依頼されました。

まあ全然終わりません。

ある程度、かたがついたところで一旦中止になりました。

結核菌は潜伏期間が長いので、その先に起こる事実の把握は困難です。

「こども健康ネットブログ」より



こども健康ネット
ブログ
QRコード



なかしまこども
クリニック
公式LINE



FUKUSUKE
チャンネル
YouTube

なかしまこどもクリニック



通信

2024年6月号

なかしまこどもクリニック 瑞穂市十九条(パロー北)

ホームページ www.n-kodomo.com

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	
午後	14:00~15:00		△		★	△		
	16:00~18:30	○	○			○		

★:漢方外来 14:00~17:30 受付 △:乳幼児健診及び予防接種



TEL:058-327-3100

2015年5月11日～

診察・予防接種
インターネット予約
QRコード

